

あぐね



10 月

No 199

防災ダム本測量に着手

本年度から五カ年計画で

さきに農林省から認可されていた高松川防災ダムは、さる八月十九日から本測量に着手、現在では水没地域や取りつけ道路の測量が順調に進められています。

一二〇万トン貯水

このダムは高松川上流、鶴川内と田代との間の洗出という両岸がせまったところに造られます。

すでに、水没地域関係の人々との話し合いも済み、工事のための取りつけ道路や、水没全域の調査測量も順調に進められています。

そうして、ダム現場では、さく岩機の音がとどろき、つぎつぎに岩はだが見われています。

このダムは高さが三九メートル、長さ五六メートルで、はばは四で四メートル、底面は八三メートルにも及びます。

底面には直線一・七メートルの水道(トンネル)が二本あって、



(ダムができる予定地)

常時放水することになっています

ダムができ上がると、もとも

広いところで三〇〇メートル、長

さ九〇〇メートルの人造湖ができ

ます。そうして、広さは一四ヘタ

ール(約一四町)で、一二〇万トンの水を貯えることができます。水没予定地内には人家が一個世帯ありますが、そのほかはいずれも田畑や山林ばかりです。

ちょうど田代下部落の下あたりまできます。白木川林道の橋附近で水面が四メートル上昇します。橋は現在より六メートル上げて造りかえられることになっています。

工費四億八千万円

この事業費は四億八千万円となっています。内訳は国が六割五分、県が三割で、市はわずか五分の二千四百万円負担すればよいことになっています。

工事は今年から五カ年計画で行なわれる予定です。今年には本調査測量と実施設計が行なわれ、来年は取付道路の建設やいろいろの準備施設が行なわれます。

そうして、昭和四十年には、高松川を仮橋切りして、左岸にトンネルを掘り、これで本流を流すことになりま。また同時にダムの掘きくも始まりま。

昭和四十一年度からコンクリートを流し込み、全部完了するのは

昭和四十二年度の予定です。これで毎年こう水のために流失埋没していた二五〇ヘクタールの田畑がたすかり、年間三千五百万円ぐらいの被害が防げるものとみられます。

また、間接的にはこのダムをつくることにより、建設的経費や消費的経費が地元でも使われるので市のあらゆる面に大いにプラスすることでしょう。

さらに、わたくしどもの阿久根市を豊かにするために、このダムは、次の第二、第三の夢へと発展しそうです。

そうしてこのダムのできるところは、山も水もとてもきれいなので、最適なハイキングコースともなることでしょう。



今月の行事

- 1日 法の日
- 共同募金始まる
- 全国労働衛生週間
- 急行フェニックス・しろやま停車祝賀式
- 百日塚・ジフテリヤ二回目予防接種始まる
- 2日 牛馬炭そ納子防接種始まる
- 6日 運動会 西目小・山下小・尾崎小・田代小中 鶴川内中・三笠中
- 10日 目の愛護デー
- 13日 運動会 大川小・鶴川内小・折田小・鶴本小 卑人小中・阿久根中
- 14日 種とう・ジフテリヤ子防接種
- 18日 市内中学校相撲大会
- 中旬 各種農作物検定会
- 20日 運動会 阿久根小・本之平小分校・大川中
- 23日 電信電話記念日
- 妊婦検診始まる
- 25日 市県民税・国民健康保険税第三期納期
- 29日 百日塚・ジフテリヤ三回目子防接種



今年度は左岸から

着工近づく阿久根新港

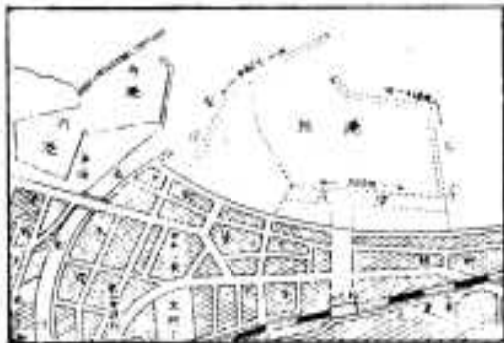
わたくしたちの阿久根港は、九州西海岸の重要な港として大いに重要がられ、北薩一帯の物産の集散地となってきました。

とくに、内港は奥深く入りこんでいるので、台風とかしげのときは、内外の各種船舶がつかめかけ立離の予地もないほどです。

さらに飯島や牛深航路の客船が大型化し、漁船や貨物船の出入が激増しつつあるので、現状のままではとうてい、地元船はもちろん外来船も収容しきれなくなりま

た。

そこで市では、才三次修築への運動を強力に展開しました。水産庁でも阿久根港の実情を認め、一千トン級の船舶も接岸できる新港



を建設することになりました。工事は約四億八百万円をもって今年度から五ヶ年計画で進められます。

今年度はまず第一年度として、左岸の防波堤約六〇メートルを建設することになります。九月末までに入札をすませ、十月の中旬ごろから着工される予定です。

そうしてこれと同時に、現阿久根港の内港西岸には、七〇万円をもって延長一五〇メートルの道路

倉津港も整備補修

まず内港の底さららい

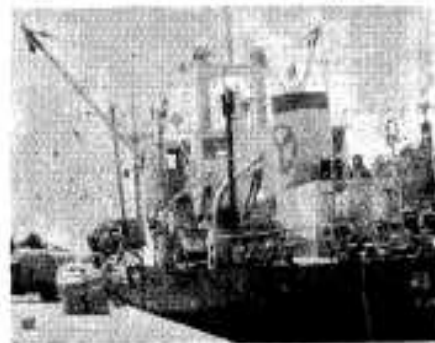
倉津港も阿久根新港建設の五ヶ年計画に含まれて、同時に整備されることになっています。

計画では、港の入口のはばを一五メートルにして、現在の砂利堤を延長八〇メートルのコンクリート堤に改修します。

そうして、港内は干潮時に干上っていたので、これをマイナス一メートルになるように掘ります。

さらに、港の北側に新しくはば一メートルの物揚場を、長さ一六〇メートルわたって建設される予定になっています。

しかし、現在港内をしゅんせつ



(船積み出しでにぎわう港)

が新設されます。

また、現港の製船柱もこわれている十四箇が、今年補修される予定になっています。

した土砂を港口にためてあります。この土砂が台風など高潮のたびに、港口や港内に流れこんだりまた、港内のしゅんせつが悪くなると、干潮時には船が傾いたりしていました。

地元ではこれを改善してほしいとの声があつたので、市ではさっそくこれを取り上げ、果に陳情しました。

その結果、今年にしゅんせつして港内のでこぼこをとり、船をつけやすいようにします。さらに外港も掘り、応急的に土砂の流失を防ぐこととなります。

四十年までに完成

国道の整備舗装

市内を縦貫する一般国道三号線は、ただ今急ピッチで整備されつつあります。

今年度中には、大川島と牛の浜間六百メートルが改良整備され、大川橋と尻無橋も完成します。さらに南に行くと、尻無橋の海岸沿いの急カーブをよけ、まっすぐ鉄道に沿って新しく造られます。

北は赤瀬川の国道事務所前から陳之尾峠付近までを改良整備することになっています。

三十九年度は、今年度改良整備されたところを、全部舗装します。陳之尾峠から北も整備され、餅井の鉄道との立体交差は、現在より少し東によってできる予定です。

全国の一般国道は昭和四十一年度までには全部舗装されますが、阿久根市内の部分は、早ければ昭和四十年年度までには完成される予定になっています。

また、現在県内には、鹿兒島の建設省国道事務所と、国分・加治木・市来・川内・阿久根の各出張所があります。

この一般国道が全部舗装されると、鹿兒島と加治木・市来・阿久根だけが残り、国道を維持管理する事務所が変わります。

そうして、阿久根の事務所は、川内から県境までを管理するためにさらに整備されることでしょう。

農村公衆電話



農村公衆電話は、市街地から離れている部落にとってはまことに貴重なものです。

さいわいにみなさま方のご後援と当局のご高配により、こんなにとくさんできました。

- 四一〇 湯田商店 田代上
- 四一五 大前商店 田代中
- 四二〇 湯田商店 米次
- 四二五 田原商店 田代下
- 四三五 本倉商店 浦
- 四四〇 萩 萩
- 四四二 清水商店 山下
- 四四七 内山商店 大川島
- 四五二 富吉商店 桑原城
- 四五五 宇都製粉 内田
- 八六一 富永キミ子 尾崎
- 八六五 前田義俊 弓木野
- 八七一 齊藤商店 樽
- 八七二 小園源三 園田
- 八七五 横手商店 横手

産談会

郵便屋さんの願い

かくれた職場から



わたくしたちの社会には、わたくしたちのために、人目につかない職場で、もくもくと働いてくださる方々があります。今日はここに、郵便屋さんにお集り願って、座談会を開きました。

昔は歩いて配達

司会 みなさん毎日ごくろうさまです。まず最初に昔の思い出からでもお話し願えませんか。



は入りました。が、当時は物資不足で履物がなく、自分でわらしをつ

くって、田代まで歩いて配達してました。それで雨の目などは困ったものでした。



ではありましたが、大川まで集配してました。

た次の日には、欠員のために大川まで配達しましたが、不安で不安でたまりませんでした。しかし、無事終えたときの嬉しさはまた何

今から思えば隔世の感があります。空襲の時などは、溝や草やぶにかくれたり、防空ごうから防空ごうに逃げかくれしながら配達したものでした。



は、地番をはっきり書いていた方がいいものです。

また、子ども宛に手紙が来たとき困るのですね。こんなときは、親の名前をはっきり〇〇様方と書

牧内 同姓の多い佐野とか高之口などの部落では、地番をはっきり書いていた方がいいものです。



ね。それと郵便受箱や札の無いのも困りますね。

上野 犬をつないでくださいと、こちらから何度もお願ひしてもなおつないでくださらないご家庭には、郵便は配達せんでもいいことになっていきます。結局ご本人が局まで直接受取りにこなければなら



は、いくらことわっても家ごと餅をもらい、餅りはカ

パンがいっぱいなることもありま

犬はつないで

司会 では困るのは何ですか。

寺園 犬をつないでないことですね。それと郵便受箱や札の無いのも困りますね。



(老人ホームの全景)



(支開ホールと二階(の階段))



(採光もよい居間の並び)



(薬局・医務室など長い廊下)

聖園老人ホーム

聖園老人ホーム(養老院)が阿久根小学校々庭裏の見はらしのよい間の上に、完成しました。これはキリスト旧教の聖心愛子会が、西ドイツなど全国信者の募いご寄付一千九百万円で建設したものです。

ここには老人福祉法にもとづいて、身寄りのない不幸なお年寄の方を収容いたしますが、他にご希望の方でもあれば、定員(五〇人)の二割以内は、有料では入れることになっていきます。これからは、この老人ホーム

独自で経営されるそうです。ですから、このホームがお年寄りの方に住みやすいところに、そうして、また、わたくしども阿久根市の名所にもなるようにしたいものです。

そのためには、市民のみならず、ま方の余っている庭木の一本でも、さつまいも一個でもおくと、ここのお年寄りの方をお慰めしていただけないでしょうか。

してもらえないでしようか。
奥平 市街地は市になってから、



新しい町名や
地番が生れま
した。これな
ど新しい地番
をお願いし、

また、すぐ隣りに転居するときで
も、すぐ転居届を出してください



箱がないのも
困りますね。
おまけによろ
しい戸が閉って
いるでしょう

やむを得ず持って帰り、翌日配達
するのですが、一日をあらそう手
紙でもあれば、困るのは受け取
る方だろうと思います。

寺園 とくに市営住宅などにお住
いの方は、よくお正月やお盆など
には郷里にお帰りになりますが、
そんなときは、郵便受箱を備えて
おいてください。

ホストをたいせつに

小田 子どものいたずらだろうと
思いますが、ホストの中に石ころ
や木ぎれを入れてあるときがあり
ます。とくにチョコウイングムの食
ペカスは中の手紙などにくっつく
ので困ります。

上野 カギ穴に、チョコウイングム
の食ペカスや土、木ぎれをつめこ
んであるために、カギがは入らな
いへん困ったこともありまし

ポストはわたくしたちのたいせつ
な郵便物の仲介をしてくれるので
すから、みんなでいたわり、親の
方も子どもがいたずらしないよう
に教えてもらいたいものです。

上野 それからこれはちよつと言
いにくいのですが、わたくしども
は、かならず「今日は」とか「郵
便」と声をかけて戸を開けていま
す。しかし、ときたま女性の方が
裸でおいでになり、返ってこちら
が当惑することがあります。こん
なのもできるだけ気をつけてもら
いたいものです。

嬉しいこともある
司会 嬉しいこともありますか。
板上 なんと言っても、たくさん
の郵便物をとどこおりにくすませ
て、足が局に向いたときですね。
このときのホットした気持、これ
などわたくしたちでなければわか
らぬ嬉しさですね。

落 「郵便」というと、奥さんが
奥から走って
おいでになり
ますが、その
とき、立った
まま受け取ら
れるより、やはり「ご苦労さん」
と言ってすわって受け取られると
きは嬉しいですね。



牧内 昔は「おい配達」と言われ
ていましたが、ただ今ではほとん
どの方に「郵便屋さん」とやさし
く呼んでもらっています。これな
ども嬉しいですね。

小田 お婆さんが一人病床につい
ているところに、書留を配ったこ
とがありました。床まで上って行
って母印をもらってやったとき、
このお婆さんが感謝の涙をいっば
いためてくれましたが、このとき
ほどしみじみと嬉しさがこみあげ
てきたことはありませんでした。
奥平 田代でバイクが故障したと
き、通りかかった中学生さんが、
自転車を終日貸してくれたときは
なんと言ってお礼の言いようもあ
りませんでした。

落ち 待ちに待っているのに郵便が
届かず、ガツカリしておられるの
を見ると、こちらまで自分のせい
のようで気がひけますが、反対に
現金書留などが来て、たいへん喜
ばれるのを見るのも楽しいもので
す。

司会 みなさんどうもお忙しいと
ころをありがとうございます。
わたくしどもの生活にとって、
郵便物は切っても切れないもので
す。みなさま方のご健斗をお祈り
いたします。

出席者 上野 貞雄
落 矢次郎
寺園 成元
先崎 立身
板上 康
牧内 義雄
奥平 忠男
小田 利雄
司会 広報係



(広い食堂)



(奉仕される方々のお祈り)



(お年寄の広間)



(お年寄の明るい居間)



(奉仕される方々)

- 右から
 - ◇シスター プラチタ
 - ◇シスター カリスタ
 - (聖園老人ホーム長)
 - ◇シスター ワルブルガ
 - (聖心愛子会阿久根支部修道院長)
 - ◇シスター ロザリア
- そのほかお年寄の面顔を見て
くださる方々。

とり入れの秋になりました。それだけに忙しきも格別なことでしょう。秋に病気がかかりやすいのは、夏の疲労がとれないうちに、秋口の忙しさに追われることも一つの原因であるようです。

いくら忙しいといつても、睡眠だけはじゅう分にとるように心がけましょう。

衣 秋の衣類は割り合いかさばりますし、農作業などでよく洗いますから、たくさんたまたま

ごれますから、たくさんたまたま

世帯主に七割給付

十月から国民健康保険

楽しい豊かな生活を築くには、家族すべてが健康であることが第一条件です。

このためには、わたくしどもの生活から、病気による不安をなくし、また不幸にして病気がなつたとしても、負担を軽くして早くよくなるようにしたいものです。それには、医療保険制度が確立されること、もっともたいせつなことだと思ひます。

現在これを解決しようとしてもうけられたのが、国民健康保険の制度です。これは、わたくしどもの生活を、病気や負傷等の予期しない災害から守るために、法律にもとづいて、市町村が行なう医療保証制度であります。

ただ今、全市民の七〇パーセン



(赤ちゃんの診察)

いうちに洗たくをするようにします。できれば粉末か液体の洗剤を使って、しばらくつけておいてから、部分的なよごれをおとしします。

固形の洗剤をそのまま布地にこすりつけると、よごれが落ちにくいばかりでなく、ゆすぐときにも洗いぬけずに布地をいためてしまいます。洗たく機を使



食

水洗いをしてから洗剤を加えるようにします。

サンマが出回っています。ご存知のとおり栄養豊かな魚です。これは脂肪一三・七パーセント、たん白質一八・九パーセント含み二〇五

カロリーもあるそうです。サンマの味覚は、何ん

といつても、気取らない塩焼きで

世帯主がたおれると、そのご家族のご苦労はまたひとしおなものがございましょう。

国民健康保険では、最初の医療保証改善五カ年計画を四ヶ年に短縮し、昭和四十一年までには、世帯主の七割給付達成を目標にしています。

こんど、この十月一日からその第一段階として、世帯主だけには七割の給付をするようになります。これで世帯主の方は、医療費の七割を保障で負担しますので、ご本人はその残りの三割を支払えばよいことになりました。

そこで、この制度がうまく実施されて、医療が適正化されるために、市では九月いっぱいにかけてみなさま方のお手元にある被保険者証に、世帯主七割給付表示の検認を実施しました。

みなさんこの検認をもうすまされたと思ひますが、ご家庭のつご

青ゆずの汁をしたらせて、イキのよいところを、内臓のホロにが味まで味わうりまさは特別です。

鮮度がやや落ちていような場合には、みそ・しょう油・しょう

が汁などのほかに、砂糖を少し入れるとおいも消え、おいしさがぐんと違ひます。

住 秋風が吹くころになると障子の破れがいきさか気になります。仕事の合い間に、切りばりをしておきましょう。障子紙を

うでまだ受けておいでにならない方はございせんか。こんな方は七割給付の恩恵を受けられませんが、早目に市役所の保険衛生課 願本診療所、大川出張所の窓口で被保険者証を提示して、検認を受けになってください。

福祉年金額も引上げ

国民年金法の一部が改正され、つぎのとおり各年金が増額されました。

- ◎老齢福祉年金 いままでの年一万二千円が年一万三千二百円に。
- ◎障害福祉年金 いままでの年一万八千円が年二万一千六百円に。
- ◎母子、準母子福祉年金 基本額が、いままでの年一万二千円であったのが、年一万五千六百円に、

その他所得等による支給制限がかんわされました。

法の日

十月一日は「法の日」です。また一日から一週間が「法の日週間」となっています。

わたくしたちが社会生活を平穩に送り、人権をみとめてもらい、明るい生活ができるのも、法のおかげです。

「法の日」はこの法の役割を再認識し、法を守ることにたいせつなことを、あらためて自覚しようとして、定められた国民の日です。



10月1日

お知らせ板

ハトの野放し

ハトは平和のシンボルとして、わたくしどもにやわらぎを与えてくれます。

しかし、ハトも動物です。餌を与えなければ自分で見つけなければなりません。

阿久根市の実えんどうは、関西方面でひじょうに評判がよく、農家の現金収入源のもつとも大きなものとされています。

ところが、このたいせつなみえんどうの種子を、ハト君が失放しているのです。みなさん、ハトを飼っておられるご家庭では、金網の中で飼っていただけませんか。

これから野放しにして農作物などに害を与えると、射っていいことになっていきます。可愛いハト君を大事にしてやってください。

十一月十日まで

国民金融公庫

国民金融公庫は、中小企業者の

方々が一般金融機関から資金を借れないときに、政府資金をもって

おもに事業資金などに、長期低利で融資するところです。

こんどの融資期日は十一月の十日までとなっています。早目に市の商工水産課か商工会議所にお申し込みください。

急行フェニックスと

しろやま号が停車

かねてからその停車を願って来ました。急行フェニックス号としろやま号が、いよいよ十月一日から阿久根駅に停車することになりました。

フェニックス号は西鹿兒島駅発博多、北九州、別府、大分回り宮崎行きで、当駅を上り午前十時六分・下り午後八時十五分に発車します。

しろやま号は西鹿兒島駅発大阪行きで、当駅を上り午後九時十分下り午前七時五四分に発車します。これで北九州や関西方面に旅行される方には、一段と便利になりました。

税金は市の原動力

みなさまありがとうございます。みなさま方に納めていただく税金

は、市発展の原動力となり、各方面で阿久根市を躍進させています。ところで、十月は市県民税と国民健康保険税才三期分の納期になっています。どうぞ十月の二十五日までにはお納め願います。そうして、税金の使い道については、

せくください。

鶴丸高校通信教育

生徒募集

ただ今十月五日まで、鶴丸高校の通信教育の生徒を募集中です。働きながら高等学校卒業の資格を得たい人は、この機会に進んで応募してください。

現在当市の在学学生は二〇人ほどで、毎週阿久根中学で共同学習を行ない、毎月一回か二回は本校から講師が見えています。連絡先は 阿久根中学校内 吉村先生宛



アンテナ

畜産品評会

市では9月3日、畜産前の広場で、昭和38年度畜産品評会を行いました。

和牛50頭、乳牛31頭、豚16頭が参加しました。後評は、濃厚飼料にかたよらずに、飼料作物を主にして、ガツリした体の牛をつくってほしいとのことでした。



たいこ踊り

例年9月3日は山下園田の開闢神社のお祭りです。昔は各部落から「踊り」が出て、たいへんにぎやかなものでした。

今年はこちらで700年目に当たったので弓木野部落から「たいこ踊り」が10年振りに出場し、お祭りを盛り上げました。



アンテナ

「解説」(1)

農業構造改善

当市もさる七月の議会で、農業構造改善推進協議会ができました。いよいよこれから阿久根市の農業をどうしたらよいかという問題を、真剣に取り組むことになりました。今月から数回にわたってこの内容をご説明いたします。

たち選れた農業

この協議会は十九人の委員で構成され、会長は市長で、委員は市議会議長、各農協長、農高校長、農業関係団体長、農家代表などか

らなっています。ここ数年間、わが国の経済発展は、世界各国が驚くほど、まことに



今月の歴史

- 1日(火曜)
★松島の大爆発(安永8年)死者140人
★第1回国勢調査実施(大正9年)
★五千円札発行(昭和32年)
- 2日(水曜日)
★安政の大地震(安政2年)死者7千人から1万人、藤田東湖も圧死
- 4日(金曜)
★フランスの画家ミレー生まれる ★ソ連世界最初の人工衛星の打ち上げに成功(昭和31年)
- 5日(土曜)
★初の教育委員選挙を実施(昭和23年)
- 6日(日曜)
★尾崎行雄没(昭和29年)
- 8日(火曜)
★神奈川県相模湖で中学生78人遭難(昭和29年)
- 10日(木曜)
★金閣寺再建される(昭和30年)
- 12日(土曜)
★コロンブス西インド諸島発見(1492年)
- 13日(日曜)
★日蓮宗の創始者日蓮没(弘安5年)
- 18日(金曜)
★アメリカの発明家エジソン没(1931年)
- 21日(月曜)
★トラファルガーの海戦(1805年)
★ノーベル生まれる(1896年)
- 26日(土曜)
★大分発別府行き電車埋まる(昭和36年)死者31人

にめざましいものがあります。このように大発展は、主として農業以外の産業が発展した結果がもたらしたもので、農業の発展はずうっと遅れているのです。農業について十年前とくらべてみましょう。みなさんの周囲をみ回してください。

たしかに新しい農業はでき、機械は入り、技術も進み、人手も昔ほどかからなくなりました。そうして、耕作面積はたいして変わらぬのに、米や麦、かんしよなどの収量は、少しづつふえているようです。

しかし、さてそれを売る値段となると、特殊な作物を除いて、みなさま方の希望するような値段では売れないようです。要するに、少し農耕のやり方が変わって、手間は半分はふけるようになったが、経費をかけた割合には、もうからないというのが、

だから、世の中の進み具合に合った生活や収入が得られないので都市と農村との差がだんだん大きくなるだけで、若い人が農業から離れて、都会に出て行くのです。

では希望は持てないか 農業も他の産業なみの収入を得るために、土地、労力、資本の三つの柱を根本的に検討して、時代に合ったものに体質改善していくと、大きな希望があるのです。これがすなわち農業の構造改善なのです。

すでに進んだ農家は、自分の力で努力して、やりとげた方々もたくさんあります。一人だけでなく数人の人々が力を出し合って、都

会の人に負けない所得をあげてくれる方々も増えていきます。しかし、こういふ方々は、全体からみるとごく一部分であって、自力でできる人はひじょうに少ないのです。また、力があっても足ぶみをしている人もいますでしょう

そこで、今から十年先きを目ざして、市が農業のたて直しを計画し、その計画が実現するように田や果の予算や農協資金を、農家に融資しようとするものです。この際農家はばらばらでなく、全体がまとまって農業の体質改善を進めなければなりません。

農業構造改善とは農業基本法ではつぎのとおり説明しています。「耕地をまとめて、耕作面積を大きくすること。家畜を取り入れ、機械化すること。農地の所有や移動に無理な制限をしないで、農業を近代化すること」とあります。

近藤唯一先生と大志方準治先生共著「集いと会議の開き集方・進め方」の中に、

「(1)独善的主張より質問や意見が多く出る。(2)他人の意見に耳を傾ける。(3)出席者相互の人格が尊重される。(4)新しい事実、解決方法、建設的な話まし合いをおすすめる。(5)個人の利害でなく参加者全体の利害が中心となる。(6)自由にあらゆる角度から検討し、実践せすにはおられないような空気がでる。」

「(7)自説を主張し他人の意見を聞かない。(8)感情によって議論する。(9)参加者が平等である立場を忘れる。(10)自分の立場だけを守ろうとする。(11)不満ばかりで建設的意見が出ない。(12)結論を急いで、納得しないままに事をかたづけようとする……」

等々

おくやみ(8月分)

阿久根	金	75	阿久根	金	75
和木	セ	70	大川	大	70
久保	行	80	多田	多	80
中津	ニ	85	新田	新	85
中津	三	85	大川	大	85
中津	四	85	大川	大	85
中津	五	85	大川	大	85
中津	六	85	大川	大	85
中津	七	85	大川	大	85
中津	八	85	大川	大	85
中津	九	85	大川	大	85
中津	十	85	大川	大	85
中津	十一	85	大川	大	85
中津	十二	85	大川	大	85